

那覇国際高等学校

学校だより 第8号



体育祭成功裏に終わる!



「競うな! 持ち味をイカセッ ~ 努来勝(どっこいしょ)~。」のテーマのもと、「第10回体育祭」が7月14日、本校グラウンドにて開催されました。今回の体育祭は2度、延期となりましたが、本番では、生徒たちはこれまでの練習の成果をすべて出し切り、いつまでも記憶に残る素晴らしい体育祭となりました。

第10回 体育祭

競うな! 持ち味をイカセッ ~ 努来勝 ~。
2023年7月14日 那覇国際高校運動場

熱弁 校内弁論大会!



最優秀賞 内間朱里さん(3年7組)

「校内弁論大会」が7月13日に実施されました。クラス選考、学年選考を経た7名の弁士が、日頃、興味・関心があること、あるいは疑問に思っていることなどについて堂々と発表しました。審査の結果、下記の生徒が上位入賞しました。

- 最優秀賞 内間 朱里(3年7組)
- 優秀賞 伊藤 美波(2年2組)
- 大城 弥生(1年8組)

後夜祭大盛況!



体育祭の興奮が冷めやまぬ7月14日の午後、本校体育館にて「体育祭後夜祭」が行われました。ダンスやバンド演奏、コント等、生徒たちは体育祭の疲れを感じさせないパワフルなパフォーマンスを披露し、会場は熱気に包まれました。

今後の行事予定

- 7月
 - 20日(木) 三者面談(~31日)
 - 夏期希望者講座(~31日)
 - 23日(日) 数学検定(希望者)
 - 24日(月) 校内大学説明会(~28日)
 - 26日(水) 校内英語弁論大会(2~4校時)
 - 28日(金) 全体清掃
 - 29日(土) 第1回大学別模試(3年希望者)
 - 31日(月) 1学期終業式
- 8月
 - 9日(水) 学校閉庁日①
 - 10日(木) 学校閉庁日②
 - 11日(金) 学校閉庁日③ 海の日(公休日)
 - 28日(月) 2学期始業式
 - 30日(水) 旧盆3日目(休校)

名言・名句

Action is the foundational key to all success.

行動がすべての成功への基本的な鍵である。

【解説】

これは絵画・油絵・版画・彫刻・陶芸等、美術分野の巨匠と呼ばれたスペイン出身のパブロ・ピカソの言葉である。彼は1973年に亡くなるまで、14万点以上の作品を創作しました。数々の作品を世に出したピカソは、常に新しいことに挑戦し続けました。この言葉はピカソ自身の経験から出た言葉である。



合格体験記5 (琉球大学・教育学部・小学校教育コース 一般入試前期)

高校初めての模試、7月記述では、下から18番という中学時代にはとったこともない成績をとりました。ショックはとて大きかったですが、「負けるもんか、上がるしかない。合格体験記を書いて見せる!」という気持ちで勉強と向き合い、3年の3月、高1からの志望校に合格することができました。

私が小学校教員を強く目指し始めたのは、中学生の頃です。そこから、那覇国に入学し、分散登校期間などを活用して、自分の進路について考えていきました。「自分が育った沖縄で教員になる」という目標が決まったため、「沖縄の教育について沢山学ぶことのできる県内の大学に進学する」ことに決めました。県内には、小学校教員の一種免許が取れる大学は2校あります。ですが、琉球大学は①県内唯一の教育学部 ②付属小学校がある ③実習が多い ④沖縄のことを学べる独自科目がある といった魅力があったので迷わず琉球大学を選びました。周りの人からは、県外に出て視野を広げた方がいいのではと言われましたが、沖縄で教員になりたいので「沖縄で学ぶ」ことに意味があると思っています。ただ、琉球大学には北海道の教育大学との交換留学制度があるので、それを利用して自身の視野や人としての魅力を広げたいと思っています。

私の高校3年間で言葉にするなら「コツコツは勝つコツ」です。ほぼ最下位からのスタートで、勉強を始めるとすぐに結果は出ませんでした。ですが諦めることなく、①自分には何が足りないのか考える ②できる人や先生に勉強法を聞く ③実行する ④振り返り、修正する この4つを常に行い自分なりの勉強法を見つけていきました。共テ対策についてですが、10月までは、高1から高3の復習を多く行いました。11月~12月は復習のアウトプットとして、演習を中心に行いました。(間違えたら、絶対にそのままにしない! 演習の回数は多ければ多いほどいいとは思いますが、数をこなしたいあまり間違えた問題の復習を疎かにするというようなことはしないでください。) 1月の1週目は、実際の時間と同じスケジュールで演習を行いました。2週目は、これまでの振り返りを行いました。新しい問題を解きたくなくとも思いますが、できないことが見つかったら不安になると思うので、これまでの問題を解きなおし、自信をつけることをお勧めします。

本校23期生(令和5年3月卒業) 女性